

定例記者会見（12月）次第

令和3年12月1日（水）
午前11時～
第三委員会室
市長公室広報広聴係

<出席者>

酒田市／市長

総務部長、企画部長、地域創生部長、健康福祉部地域医療調整監、
教育次長、企画調整課長、交流観光課長、社会教育文化課長

酒田記者クラブ／各社

幹事社／読売新聞、Y T S（11月・12月）

1 開 会

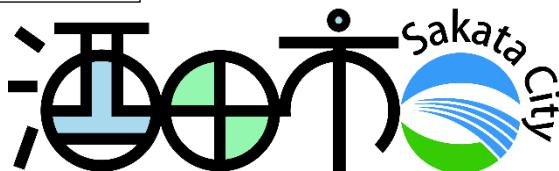
(1) 発表事項

- ①友好都市中国唐山市との盟約締結 30 周年記念協定書のオンラインによる調印
について（交流観光課）
- ②新型コロナワクチンの3回目接種を開始します（健康課）
- ③公益財団法人さかた文化財団の設立を記念して齊藤洋一氏による講演会を
開催します（社会教育文化課）

(2) 代表質問・フリー質問 [幹事社]

(3) その他

2 閉 会



令和3年12月1日

酒田記者クラブ加盟社 各位

友好都市中国唐山市との盟約締結 30 周年記念 協定書のオンラインによる調印について

酒田市と唐山市は、友好都市の盟約を締結してから、令和2年度で30周年を迎えましたが、唐山市で開催を予定していた記念式典がコロナ禍により延期されました。今年度も唐山市を訪問することができない状況であることから、両市長によるオンラインでの調印式を行うものです。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 平成2年に友好都市の盟約を締結。
- 友好都市締結後、これまで文化・スポーツ・農業・経済など多くの分野で交流を重ね、令和元年には唐山市の京唐港と酒田港を結ぶ新規航路が開設され、日本酒の輸出が実現するなど、経済交流を通して結びつきを深めております。

○日時／12月6日（月）午後5時～6時

○場所／市役所4階 第一応接室

○内容／出席者紹介、両市長のあいさつ、両市の紹介ビデオの上映、協定書調印

○出席予定者

【唐山市】

唐山市長 田国良、唐山市人民代表大会副主任 王福燕

秘書長 劉鉄民、副秘書長 武文学 ほか市商務局、発展改革委員会、貿易促進会、海港開発区、京唐港、曹妃甸港の責任者

【酒田市】

酒田市長 丸山 至、酒田市議会議長 高橋千代夫

酒田地区日中友好協会理事長 本間清和、山形県港湾事務所所長 渡辺 満、酒田市副市長 矢口明子、菊勇(株)代表取締役社長 佐藤剛宏 ほか

●お問い合わせ／交流観光課

今野、阿部

TEL 26-5809、FAX 22-3910

Eメール kankou@city.sakata.lg.jp

令和3年12月1日

酒田記者クラブ加盟社 各位

新型コロナワクチンの3回目接種を開始します

このたび、本市では、12月から医療従事者等を皮切りに新型コロナワクチンの3回目接種を開始します。

◆ポイント

- 接種体制は、これまで同様に酒田地区医師会十全堂、地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構、酒田地区薬剤師会、酒田地区歯科医師会の協力により、「個別接種」と「集団接種」により実施します。
- 使用するワクチン
 - ・ファイザー社製ワクチン
 - ・モデルナ社製ワクチン
- 接種スケジュール
 - ・12月～1月 医療従事者、高齢者施設入所者等
 - ・2月～ 上記以外の方
- 接種券は2回目接種から8か月が経過した方へ順次送付します。
- 「集団接種」の会場は、平田農村環境改善センターとします。

◆その他詳しくは別添の資料を参照してください。

●お問い合わせ／健康福祉部健康課

新型コロナワクチン接種対策室 松田

TEL 24-5733、FAX 24-5778

Eメール getovercovid@city.sakata.lg.jp

酒田市新型コロナウイルスワクチン接種体制等について

1. 3回目の接種体制について

(1) 基本的な考え方

本市の3回目のワクチン接種体制は、1回目と2回目の接種と同様に酒田地区医師会十全堂や地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構及び酒田地区薬剤師会、酒田地区歯科医師会から協力いただき「個別接種」と「集団接種」を組み合わせ市民が安心して円滑に接種できる接種体制を構築し、取り組んでいきます。

(2) 接種対象者と日程等（11月29日現在）

2回目の接種を終了してから、原則8か月以上経過した方が対象となります。

また、対象年齢については、18歳以上の方への追加接種についてファイザー社ワクチンが薬事承認されたことを踏まえて、まずは18歳以上の方を対象に開始します。

下表のとおり12月より順次開始します。

おもな対象区分	接種時期	対象者数
病院勤務医療従事者	12月	1,617人
	1月	
上記以外医療従事者等	1月	2,426人
65歳以上	2月	15,284人
	3月	13,704人
その他	4月	14,524人
	5月	6,852人
	6月	18,667人
	7月	7,817人
合 計		80,891人

(3) 接種券の送付

11月26日(金)から、2回目のワクチン接種終了から概ね8か月を経過する方へ順次、接種券を送付しています。

65歳以上の高齢者からは、できるだけ接種券を小分けにして送付することにより、予約受け付けを分散化し、コールセンターの混雑軽減を図ります。

(4) 使用するワクチン

国では、3回目の接種に用いるワクチンの種類として、1回目と2回目に用いたワクチンの種類に関わらず、mRNAワクチン（ファイザー社製ワクチン・モデルナ社製ワクチン）を用いることが適当としています。

県からは、2月以降使用するワクチンとして、ファイザー社製ワクチンとモデルナ社製ワクチン両方を配分する旨の決定通知が届いています。

【本市へのワクチンの配送予定等】 ※県からの決定通知による。

種 類	クール	配送予定日	数量	
ファイザー	第1クール	11月17日	4箱	4,680回
	第2クール	12月13日～26日	9箱	10,530回
	第3クール	今後示される予定です。	5.5箱	6,435回
	小 計		18.5箱	21,645回
モデルナ	第1クール	1月24日～	96箱	14,400回
合 計			114.5箱	36,045回

2. 医療従事者等への接種体制【12月～1月接種予定】

(1) 対象者等

接種予定	主な対象者	対象者数	接種券送付
12月	日本海総合病院、本間病院	1,617人	11月26日(金)
1月	山容病院、東病院、日本海リハビリ病院		
		上記以外の医療従事者、 高齢者施設入所者等(約900人)	2,426人

(2) 接種日程等

① 個別接種(病院勤務者)

- ・期 日 12月1日(水)～
- ・場 所 各医療機関

② 個別接種(その他の医療従事者)

- ・期 日 1月中旬～
- ・場 所 各医療機関

③ 集団接種(その他の医療従事者)

- ・期 日 1月下旬～
- ・会 場 平田農村環境改善センター
- ・予約等 1月上旬開始を予定

3. 市民への接種体制【2月以降の接種予定】

(1) 個別接種について

- ① 接種開始予定日 令和3年2月上旬
- ② 予約開始予定日 令和3年1月下旬
- ③ 予約方法等 市広報等でお知らせします。

(2) 集団接種について

- ① 会 場 平田農村環境改善センター
- ② 接種開始予定日 令和3年2月下旬（土曜日及び日曜日に実施）
- ③ 予約開始予定日 令和3年1月下旬
- ④ 予約方法等

種類	方法等
ワクチン予約・相談窓口	コールセンター☎0120-362-350 (午前9時～午後5時 土、日、祝日を含む)
インターネット予約	市ホームページ、市公式LINEアカウントからアクセス (24時間受け付け可能)
予約手続き代行	自身でワクチン接種予約が困難な方を対象に、市役所コロナワクチン接種相談窓口（1階）及び各総合支所窓口で予約手続きを代行。代理の方も申請可。

- ⑤ 交通手段支援
送迎バス及びタクシーの運行については、実施する方向で別途検討しています。

(参考資料)

1. 1回目及び2回目の接種状況等について

(1) 現在の接種状況について(11月29日現在)

対象者	項目	1回目接種	2回目接種
12歳以上の方 ()は全人口に 対する割合	接種者数	82,269人	81,057人
	接種率	89.1% (82.1%)	87.8% (80.9%)
うち 65歳以上の高齢者	接種者数	34,356人	33,939人
	接種率	95.4%	94.3%

※対象者数は令和3年1月1日現在の住民基本台帳年齢階級別人口

※接種者数はワクチン接種記録システム(VRS)より

(2) 集団接種と個別接種の実施状況について(11月29日現在)

個別接種	集団接種	合計
70,189回 (48.1%)	75,631回 (51.9%)	145,820回 (100.0%)

※個別接種は、医療機関へのワクチン配送量に基づく推計値によるものです。

(3) 集団接種の会場別実施状況について(11月29日現在)

会場	期間	実施回数	割合
市役所本庁舎	5/15(土)~8/8(日)	11,042回	14.6%
庄内検診センター	5/22(土)~8/8(日)	15,181回	20.1%
平田農村環境改善センター	8/1(日)~11/21(日)	49,408回	65.3%
計		75,631回	

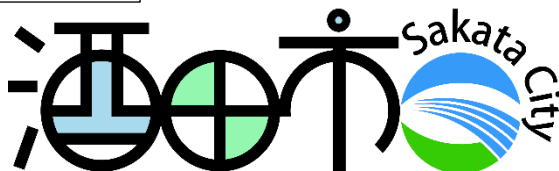
2. 新たに12歳に到達する方等への接種体制について

(1) 新たに12歳に到達する方への接種について

- ①接種体制：市内の小児科医療機関(5施設)での個別接種
- ②開始期日：11月20日(土)から順次開始
- ③予約方法：市コールセンター

(2) 未接種で今後接種を希望する方への接種について

- ①接種体制：市内の医療機関(4施設)での個別接種
- ②開始期日：12月1日(水)から順次開始
- ③予約方法：市予約Webサイト及び市コールセンター



令和3年12月1日

酒田記者クラブ加盟社 各位

公益財団法人さかた文化財団の設立を記念して 齊藤洋一氏による講演会を開催します

土門拳記念館、酒田市美術館の管理運営を行う新法人「公益財団法人さかた文化財団」の設立を記念し、現在NHKで放映中の大河ドラマ「青天を衝け」の時代考証を担当している、松戸市戸定（とじょう）歴史館名誉館長齊藤洋一氏を講師に招いての講演会を開催します。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- 齊藤氏は千葉県松戸市にある松戸市戸定歴史館の学芸員として長年にわたり幕末の歴史、特に幕府15代将軍徳川慶喜（よしのぶ）、昭武（あきたけ）兄弟の歴史研究に携わり、現在は同館名誉館長を務めています。
- 講演会では、ご専門の徳川慶喜、昭武兄弟や、渋沢栄一、幕末史と酒田のかかわりに関するお話をメインに、テレビドラマの時代考証の仕事ならではのエピソードもご披露くださる予定です。どうぞご期待ください。

- 日時／12月19日（日）午後2時～3時30分
- 場所／公益ホール
- 講師／松戸市戸定歴史館名誉館長 齊藤 洋一氏
- 講演タイトル／「渋沢栄一の視点から見るもう一つの幕末明治 一敗者となった将軍と幕臣たちの奮闘一」
- 対象／どなたでも（ただし就学前児童の入場は不可）
- 内容／幕末の激動の歴史の中で必死に生きた人々の姿、酒田とのかかわりに関する講演会
- 費用／無料

●お問い合わせ／社会教育文化課
文化芸術係 佐々木 和夫
Tel 24-2982、FAX 23-2257
Eメール art@city.sakata.lg.jp

講演会講師プロフィール



さいとうよういち 氏（松戸市戸定歴史館名誉館長）

1958年（昭和33年）東京都生まれ。早稲田大学で美術史を専攻し、同大大学院修了。平成2年より松戸市戸定歴史館の学芸員として、長年にわたり江戸幕府第15代将軍徳川慶喜及び昭武^{あきたけ}兄弟の写真の分析と歴史研究、昭武が後半生を過ごした戸定邸及び庭園の研究を続ける。

学芸員時代の平成10年にNHK大河ドラマ「徳川慶喜」の時代考証に協力し、令和3年、現在放映中の渋沢栄一の生涯を描いた大河ドラマ「青天^{せいてん}を衝^つけ」で時代考証を担当。

平成31年に戸定歴史館を退職後、現在は同館の名誉館長としてテレビ出演や各地での講演会のほか、執筆活動も積極的に行っている。

公益財団法人さかた文化財団設立記念講演会

渋沢栄一の視点から見るもう一つの幕末明治 — 敗者となった将軍と幕臣たちの奮闘 —

NHK大河ドラマ「青天を衝け」の時代考証を担当されている
松戸市 戸定歴史館名誉館長・齊藤洋一氏による講演会です。

令和3年 **12月 19日(日)** 14:00~15:30

会場：酒田市公益研修センターホール
(酒田市飯森山3丁目5-1 東北公益文科大学構内)

講師：**齊藤 洋一氏**
(松戸市 戸定歴史館 名誉館長)

対象：どなたでも (ただし就学前児童の入場は不可)



入場料：無料 ※新型コロナウイルス感染対策として、マスク着用・検温・消毒にご協力をお願いします。



齊藤洋一氏

齊藤洋一氏プロフィール

平成2年より松戸市戸定歴史館※の学芸員として研究活動に従事。平成10年の「徳川慶喜」に続き、現在放送中の「青天を衝け」でNHK大河ドラマ2度目の時代考証を務める。平成31年同館名誉館長就任

※松戸市・戸定（とじょう）歴史館

水戸藩最後の藩主・徳川昭武（あきたけ）が建てた戸定邸に隣接する博物館。戸定邸と庭園の公開や徳川昭武の遺品を中心とする松戸徳川家伝来品、徳川慶喜家伝来品、1867年パリ万国博覧会関係資料の展示を行っています。

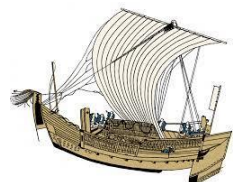
徳川昭武が将軍名代として派遣された万国博覧会に関する資料や幕末から明治にかけての古写真、戸定邸の歴史を語る文書や調度品、慶喜が亡くなるまで手元にあった彼の遺品などを順次公開しています。

【お問い合わせ】

酒田市教育委員会 社会教育文化課 文化芸術係

TEL : 0234-24-2982

アドレス : art@city.sakata.lg.jp



◆◆ 主催：酒田市・酒田市教育委員会 共催：公益財団法人さかた文化財団